

OK-09 Fujitsu Experience Day Osaka 2026

FUJITSU

現場課題をその場で アプリにする AI体験ブース

2026年9月

© 2026 Fujitsu Limited

形になる前のモヤモヤ

1 やりたいことはあるけれど…

「何から考えればいいんだろう？」

2 言葉だけでは伝わらない

「まだ整理できていない」

3 関係者の認識が揃わない

「イメージが人によって違う」

4 検討が進まず時間だけが過ぎる

「結局どう進めればいいのか？」

5 アイディアが眠ったままに…

「また今度考えようかな…」

ふわっとしたお話から、アイデアをその場で見える化

「ふわっと」で大丈夫です



アイデアを整理

やりたいことを会話で引き出します



モックを作成

アプリの試作品をその場で作ります



確認しながら改善

一緒に確認しながら、ブラッシュアップします

まず話し、すぐ作り、一緒に磨く

STEP 1

教えてください

「こんなことしたいな」
まずはアイデアを
お聞かせください



STEP 2

こんな感じですか？

AIがその場でモックを作成
イメージを共有します



STEP 3

これです！

一緒にブラッシュアップしながら
アイデアを形にします

最初から整理されていなくても大丈夫です
対話しながら、その場でイメージが見える化します

構想検討を、より早く、より具体的に

アイデアを見える化

頭の中のイメージを
具体的な形にできます



認識を合わせる

関係者全員で
同じものを見ながら議論



検討スピード向上

その場で試しながら改善



判断しやすい

具体的な画面を見ながら
投資判断



DX構想を加速

業務改革や
新サービス企画を前進



アイデアを話ながら形にして、みんなでイメージを共有し、次のアクションにつなげます

DXの入口、業務改革の構想、生成AI活用アイデア創出に

業務改革構想

現場の困りごとを起点に、
改善アイデアを具体化

新サービス企画

新しい顧客体験やサービス案を
画面イメージで検討

生成AI活用

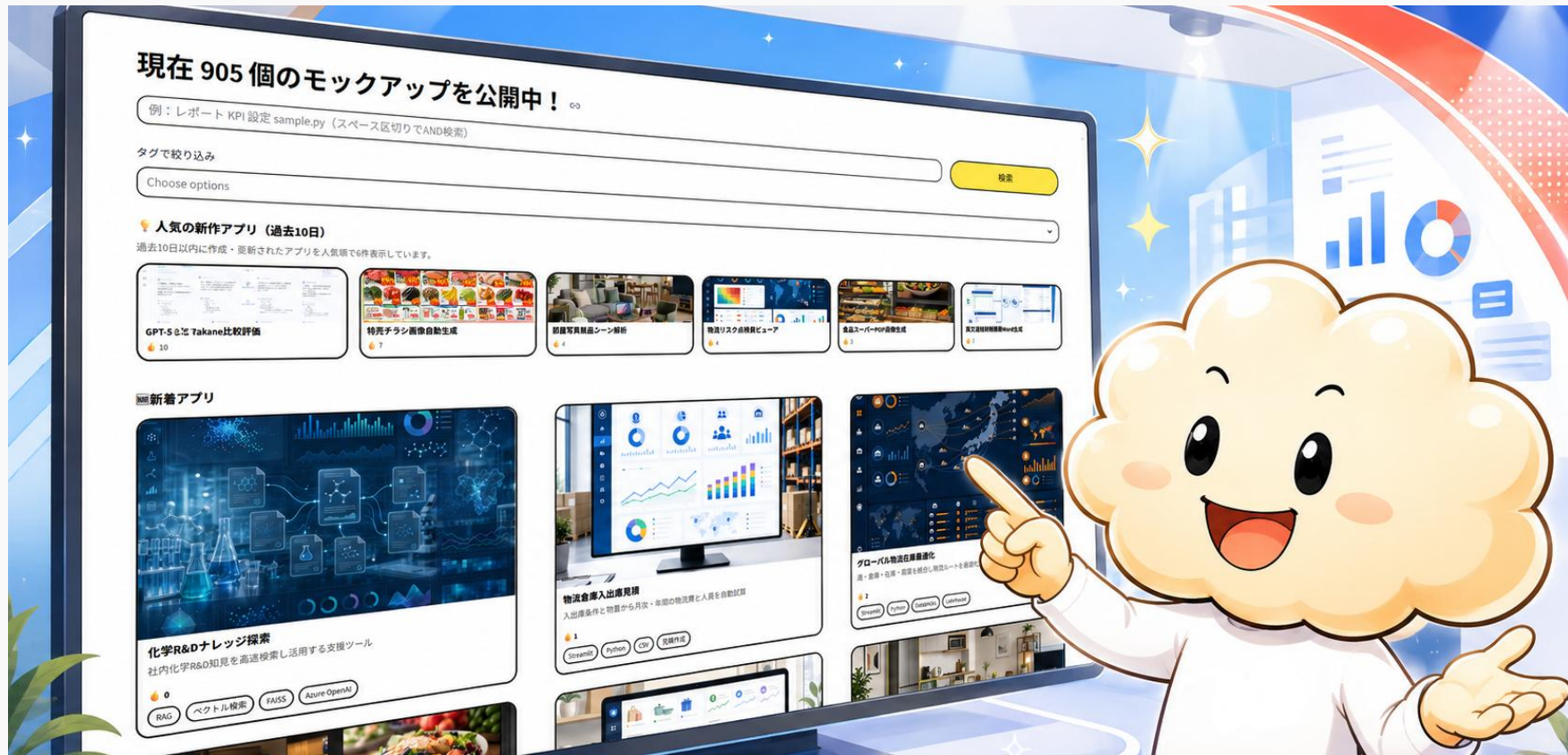
生成AIを使った業務支援や自
動化のイメージを可視化

PoC前の構想具体化

投資判断やPoC設計前に、
まず形を見て議論

ふわもっくに依頼すれば、ふわっとした構想から、簡単に相談を始められます





要件を伝えるだけ。AIがアプリを自動開発！

新規モック要件

お惣菜の廃棄や、在庫を売り切ってしまう売り逃しが発生している。来店者数を予測し、売上・利益を最大化したい。

☑ アプリ名・ファイル名の確認

アプリ名

来店予測連動惣菜在庫最適化システム

ファイル名

リテール - 来店予測惣菜在庫最適化 _202608031711.py

やり直し

生成開始

要件がちゃんとしてれば、私だってちゃんとしたもの出せるんだからね。

☑ Speed モードで生成完了 39.1s > 詳細

モックアップコードの生成が完了しました。(SPEED モード)

STEP 1 要件を入力



リテール 来店予測惣菜在庫最適化_202608031711.py

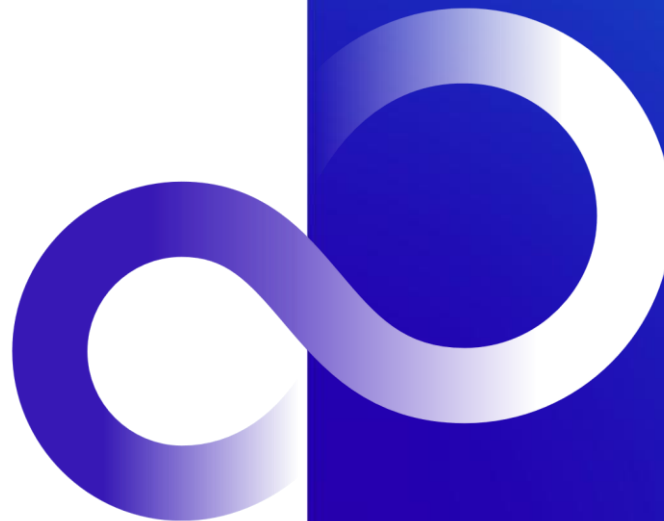
```
import streamlit as st
from pathlib import Path
import pandas as pd
import numpy as np
import altair as alt
from datetime import datetime, timedelta
from insert_information import insert_info
from insert_footer_information import insert_footer

def create_sample_data(days: int = 45) -> pd.DataFrame:
    today = datetime.today()
    dates = [today - timedelta(days=i) for i in range(days)]
    dates.reverse()
    base_visitors = np.linspace(180, 260, days) + np.random.normal(0, 12, days)
    promo_boost = np.array([30 if d.weekday() in (4, 5) else 0 for d in dates])
    visitors = np.clip(base_visitors + promo_boost, 150, None).round().astype(int)
    purchase_rate = np.random.uniform(0.45, 0.62, days)
    sales_qty = (visitors * purchase_rate).round().astype(int)
    waste_qty = np.maximum(0, np.random.normal(8, 4, days)).round().astype(int)
    sales_amount = sales_qty * np.random.uniform(528, 588, days)
    profit = sales_amount * np.random.uniform(0.32, 0.38, days)
    df = pd.DataFrame({
        "日付": [d.date() for d in dates],
        "来店者数": visitors,
        "販売数量": sales_qty,
        "廃棄数量": waste_qty,
        "売上金額": sales_amount.round(0).astype(int),
        "利益": profit.round(0).astype(int)
    })
```

STEP 2 AIがコードを生成



Thank you



お問い合わせ先

貴社担当営業もしくは、以下の窓口までお問い合わせください。

富士通）ゼネラルビジネス事業本部

ソリューションアーキテクト統括部

担当：小林

kobayasi.tukasa@fujitsu.com